

# 「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」

## ○ 拡張提案追加対象案件(1件)

選定保存技術の名称	保存団体
ておりなかつぎおもてせいさく 手織 中継表 製作	一般社団法人文化財置技術保存会

### ておりなかつぎおもてせいさく 手織 中継表 製作

選定年月日: 令和5年10月18日

保存団体: 一般社団法人文化財置技術保存会

概要: 中継表は畳表のひとつで、様々な文化財建造物の畳に使用されている。手織中継表の製作は、麻を紡いだ縦糸を手織機に掛け、両端から 藺草<sup>いぐさ</sup>を通して織る。20回ほど藺草を通したらコテで強く叩き締め、これを繰り返すことで1枚の中継表を織り上げる。皺や斑が出ないように一様に織ったり、材料となる藺草を選別したりするには熟練を要する。



(参考)ユネスコ無形文化遺産代表一覧表記載「伝統建築工匠の技」構成要素(17件)

選定保存技術の名称	保存団体
けんぞうぶつしゅうり 建造物 修理	(公財)文化財建造物保存技術協会
けんぞうぶつもっこう 建造物 木工	(公財)文化財建造物保存技術協会 (一社)日本伝統建築技術保存会
ひわだぶき こけらぶき 檜皮葺・柿葺	(公社)全国社寺等屋根工事技術保存会
かやぶき 茅葺	
ひわださいしゅ 檜皮 採取	
やねいたせいさく 屋根板 製作	(一社)日本茅葺き文化協会
かやさいしゅ 茅 採取	
けんぞうぶつそうしよく 建造物 装飾	(一社)社寺建造物美術保存技術協会
けんぞうぶつさいしき 建造物 彩色	(公財)日光社寺文化財保存会
けんぞうぶつうるしぬり 建造物 漆塗	
やねがわらぶき ほんがわらぶき 屋根瓦葺 (本瓦葺)	(一社)日本伝統瓦技術保存会
さかん にほんかべ 左官 (日本壁)	(一社)全国文化財壁技術保存会
たてぐせいさく 建具 製作	(一財)全国伝統建具技術保存会
たみせいさく 畳 製作	(一社)文化財置技術保存会
そうこうしゅうりぎじゅつ 装演 修理 技術	(一社)国宝修理装演師連盟
にほんさんうるしせいさん せいせい 日本産 漆 生産・精製	日本文化財漆協会 日本うるし掻き技術保存会
えんつけきんぱくせいぞう 縁付 金箔 製造	金沢金箔伝統技術保存会